

平成28年1月25日

相生市議会議長  
吉田 政男 様

会派名 緑風クラブ  
代表者名 前川 郁典

出張報告書

政務活動費により視察、研修要請・陳情活動、会議のため出張いたしましたので、下記のとおり報告します。

記

氏名	前川 郁典、吉田 政男、大川 孝之、田中 秀樹	
日程	平成28年1月19日 から 1月20日 まで 2日間	
月日	視察、研修、要請・陳情活動、会議先	視察、研修、要請・陳情活動、会議項目
1・19	地方議員研究会 セミナー	「市役所の意思決定」
.		
.		

旅費 ( 4名分)	負担金 ( 4名分)	合計 ( 4名分)
191,575円	60,000円	251,575円



視察、研修、要請・陳情活動、会議の成果

1. 実施日 平成 28 年 1 月 19 日 (火) ～20 日(水)
2. 場 所 アットビジネスセンター  
東京都中央区八丁堀 1-9-8
3. 研修名 地方議員研究会セミナー  
「市役所の意思決定」 14:00～16:30
4. 講 師 川本 達志 自治体経営コンサルタント  
(元廿日市市長)
5. 感 想

市役所の意思決定の演題で議員が押さえておくべき役所組織のポイントを以下の5点に集約して講義を受講いたしました。

- ①合併と地方分権の時代の役所とは
- ②決められない体質～見回し、根回し、後回し～
- ③三遊間のゴロは取るな！
- ④半分以上は「調整」仕事
- ⑤地方議員として役所とどうかかわるのか

結論として、これからの自治体に求められるのは、何が問題であり

どうするべきかということをも自分たちで考えて、仮説を立て、検証

し、理解を得て、実行することが大切であり、目標は具体的にすることを強調され、又三遊間のゴロをサードゴロにする長島茂雄型職員の大切さを強調されておりました。我々地方議員として役所とどう関わるかについては、市民の声を直接よく聴き、情報を公開し、市当局・市職員に対し活力のある組織を作っていくことの重要性を再確認させられた講演でした。今回のセミナーで学んだことを日頃の議員活動で実践し生かしてまいります。

以上